

きょうと女性農業委員の会だより

# あゆみ

Vol.12



## 天候不順

今年の秋野菜は、9月前後の天候不順で虫害も多く、日照不足も加わり近年になく作柄が悪くなりました。

結果として、スーパーなどで店頭価格が値上がりしていますが、生産農家としても生産費の増加と収穫量の減少で、経済的にも苦しいのが現状です。

与謝野町／西川委員



## 頑張ります

農業委員会で勉強させていただいています。日々努力で頑張ります。 宮津市／和久田委員



## ハチミツの活用法

父のもとで養蜂業を始めて10年余りになりました。四季の移り変わりとともに仕事の内容にも変化があり、楽しくやり甲斐のある毎日を過ごしています。

最近特にハチミツが注目を浴び、さまざまな本も出版されています。ハチミツは食べるだけでなく、ボディソープに混ぜれば特製のハチミツ石けんになります。また、塩とハチミツを混ぜてスクラブすれば、すっきりつやつや肌になります。便利なのは、優しくスクラブしたい時は、ハチミツの量で調整がことです。肌をしっとりさせたい時は、ハチミツを少し多めにします。

ちょっとしたやけどにも、ヒリヒリする患部にハチミツを塗って、治るまでサランラップを被せておくと良く効きます。ぜひともハチミツを常備して、おいしくて便利なハチミツ生活を体験してみてください。 宮津市／今中委員



## 丹後ブロック版

今回は、丹後ブロックのみなさんの活動のご報告をお届けします！

### 砂丘芋ほり

1株250円で、金時・紫芋・安納芋の収穫体験ができます。砂丘ですから手でサッと掘れます。砂の中から芋が顔を出すとキャーと大声が上がってます。



### 梨狩

9月は20世紀梨、10月は新興梨のもぎたて&丸かじり体験ができる梨狩が楽しめます。お土産・宅配も可能。入園料は2時間以内で、大人880円です。

10月4日の台風18号により新興梨・晩三吉梨が多く落果被害を受けました。1個ずつ拾い集め、廃棄するのはやはりむなしい。20世紀梨、新興梨は鳥獣被害も受けました。ふんだりけつたりですが、お客様のおいしいの一言にはげまされます。

京丹後市／川淵委員

### 古老柿づくり

大江山おろしの木枯らしが里山に吹く頃、家々の軒下に「干し柿」が吊るされ、初冬のおとずれを感じさせます。

当地域では昔から「古老柿」を正月の縁起物の食べ物のひとつとして食します。熊も大好物の柿なので、取られる前に収穫して皮をむき、イオウでいぶすなどして干し柿にしあげます。

与謝野町／西原委員





## 新規就農者に期待

全農地の60%が遊休農地という山里に、若い新規就農者が参入しました。その活動を応援するとともに、おいしい野菜を施設・各種イベントに提供し、1人でも多くの方が、農業に携わるよう頑張っています。

昨年の7月に夫が心筋梗塞で倒れ、40年以上続けた牛飼(和牛)を11月に廃業しました。淋しくなりましたが、今は元気になり、水稻、野菜作りを頑張っています。正月までは、レンコンの収穫作業で忙しくなそうです。

宮津市/小川委員



## 筒川そば祭り

伊根町は舟屋で有名な海岸部から山間部まで、海の幸・山の幸に恵まれています。私が住んでいる筒川地区は、5年先、10年先が見えない山間部の限界集落ですが、特産「筒川そば」で地域おこしに取り組んでいます。今年も、第25回筒川そば祭りが11月6日(日)に行われました。

昔は、米がとれないため、山を開墾してそばを作っていたそうです。今でこそ耕地整理がなされ、農作業も機械化されましたが、今度は高齢化により未耕作農地が増えています。山間部の山、畑、水田を守ることは、下流域の農地と豊かな海を守ることに become と思います。平成4年にそば生産組合を立ち上げ、平成26年に(株)筒川そばを設立し、今に至っています。

筒川そばは、実が小さく、固く締まっていて、香りがよいのが自慢です。私は、全国各地のそば処を食べ比べて、「香りはどこにも負けない」と自負しています。

毎年11月の第1日曜日に行われる「筒川そば祭り」に、ぜひ一度、足をお運び下さい。

伊根町/岡田委員

## 自然について

農家にとって自然は非常に大切なものです。今年ほど、秋作物野菜関係の損害を受けたことはないと思いました。

農家のみなさんのお話「ごぼう40a」「ブロッコリー50a」「果樹の落果」など、秋の長雨で自然に消滅してしまいました。苦しい年でしたが、また来年に向けて頑張っていこうと思っています。四九四九(シクシク)

京丹後市/米田委員



## 事務局からのお知らせ



### 木津川市で最適化推進委員誕生

10月から新体制に移行した木津川市農業委員会で、同市加茂町の赤穂海佳さんが、府内初(近畿で2人目)の女性最適化推進委員に委嘱されました(詳しくは11月4日付け全国農業新聞を参照)。今後、赤穂委員は、本会の会員として活動します。



### 城陽市・八島フジエ委員 旭日小綬章 受章

城陽市の八島委員が、この秋の叙勲で、旭日小綬章を受章しました。市会議員として地方自治の発展に尽力されるとともに、農業委員として通算3期活動されています。会員一同、心からお祝い申し上げます。

### 奈良県で女性農業委員組織が発足

前回のあゆみ Vol.11 でご紹介しました全国女性農業委員ネットワークに、奈良県の「なら農業委員会女性委員の会」が加わりました。全国で41組織(近畿で4組織)となりました。